

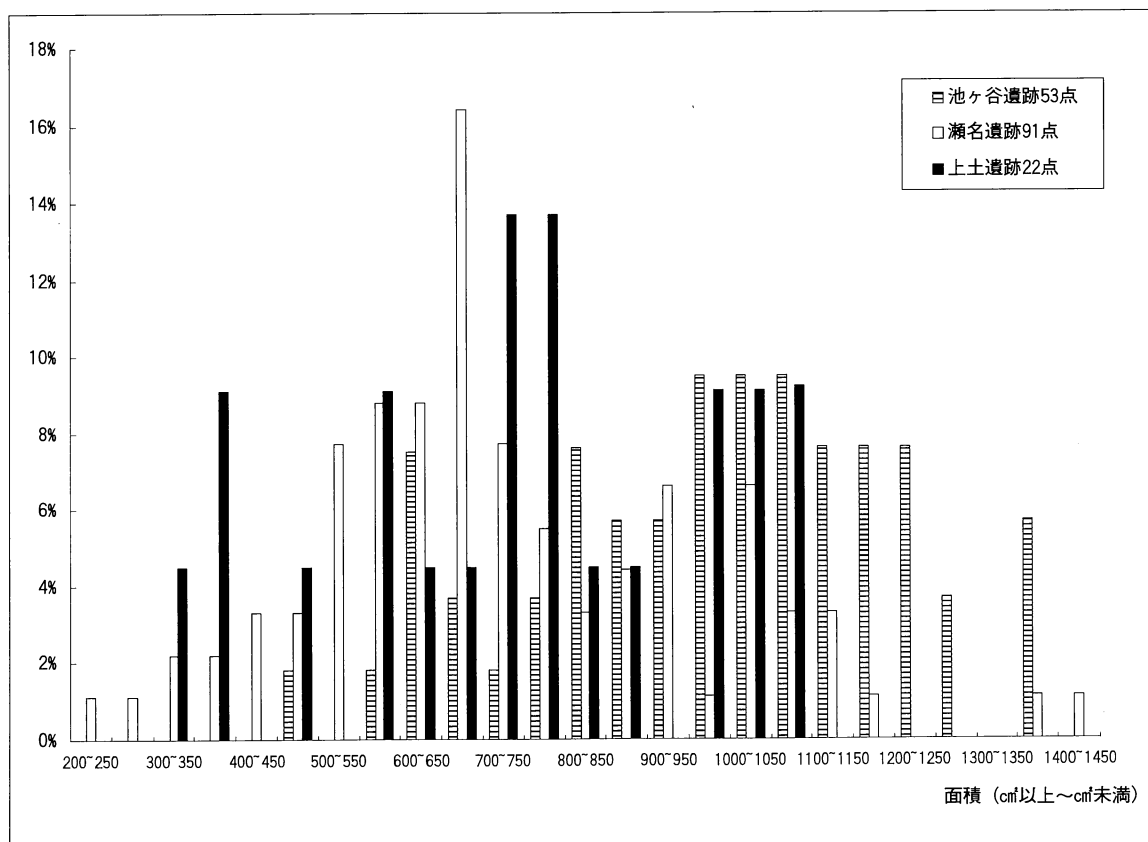
第2節 板状横長田下駄に関する若干の考察（周辺遺跡との比較を含めて）

池ヶ谷遺跡の調査では第Ⅰ期、第Ⅱ期合わせて91点の板状横長田下駄が出土している。いずれも弥生時代後期から古墳時代初頭に比定されるFⅡ層からのものである。同時期の横長田下駄は静清バイパスに伴う瀬名遺跡、上土遺跡にも多数の出土例が見られる。これら3遺跡の田下駄を比べると表面積の違いを指摘することができる。特に池ヶ谷遺跡と瀬名遺跡の差は大きく、『瀬名遺跡Ⅲ』の報告書では当時の水田土壌と田下駄の表面積を結びつけた検討をする中で、強湿地では浮力を持たせるために横長にして面積を広げているとの考察をしている。

今回新たに出土した池ヶ谷遺跡の横長田下駄16点と瀬名遺跡91点の資料に加えて、両遺跡の中間地点に位置する上土遺跡の横長田下駄81点を比較することで、水田の土壌と田下駄の表面積について『瀬名遺跡Ⅲ』の報告書で述べられている関連が成り立つのか若干の考察を試みる。

1. 表面積の比較

時期的な条件と面積比較の条件を揃えるために、対象とした田下駄は弥生時代後期から古墳時代初頭の板状横長田下駄に限定した。池ヶ谷遺跡ではFⅡ層から出土した91点、瀬名遺跡では弥生時代後期から古墳時代前期に当たる層から出土した91点、上土遺跡では15-2-2層から出土した81点である。この内、表面積については完形品もしくは面積が推定できるものを選びプランニメーターで計測した。計測することができたものは池ヶ谷遺跡53点、瀬名遺跡91点、上土遺跡22点であった。面積の分布を第63図に示す。このグラフでは、 200 cm^2 から $1,450\text{ cm}^2$ までを 50 cm^2 ごとに区切り、その中に各遺跡計測数の何％が分布しているかを表している。



第63図 3遺跡出土田下駄表面積の分布比較図（弥生時代後期～古墳時代初頭）

表面積の平均は、池ヶ谷遺跡 977.9 cm²、瀬名遺跡 726.6 cm²、上土遺跡 745.8 cm² となり、平均値では上土遺跡が中間的な位置を占めている。

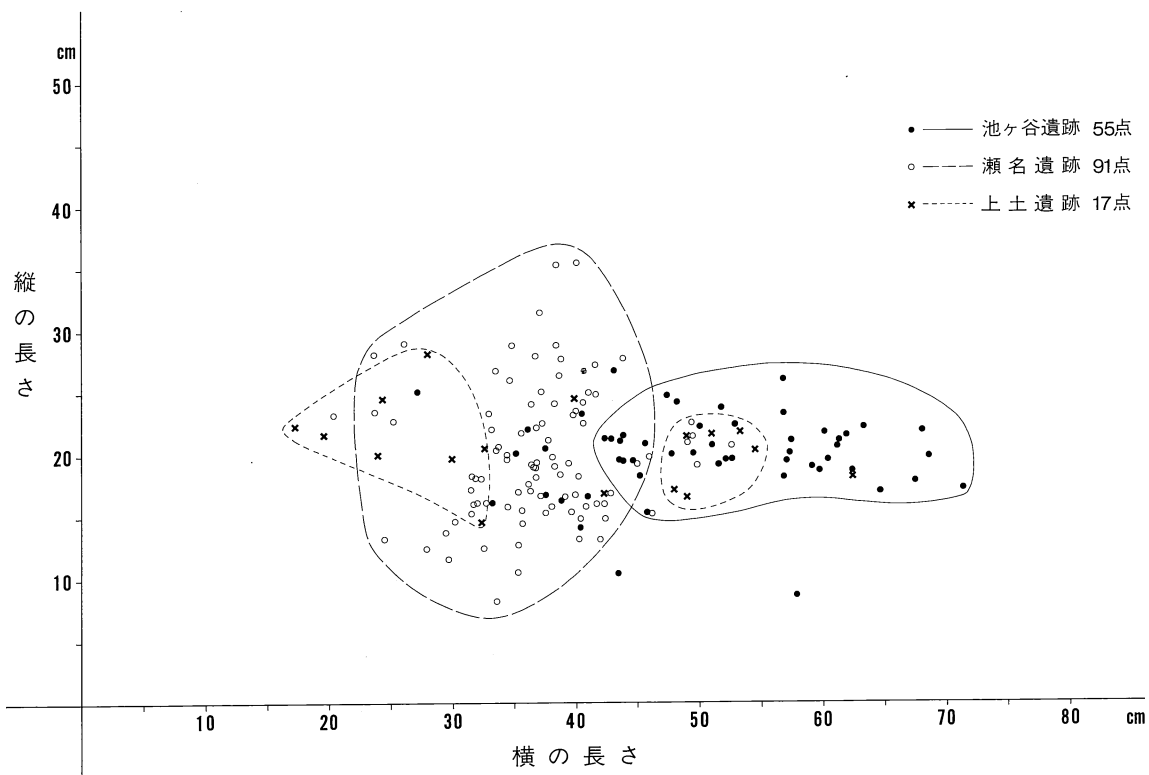
一方表面積の分布を見ると、池ヶ谷遺跡の横長田下駄が 1,000 cm² から 1,100 cm² の広さを中心に分布しているのに対し、瀬名遺跡では 600 cm² から 700 cm² に集中して分布する結果となっている。瀬名遺跡の田下駄の定型化が窺える。それに対して、上土遺跡では 700 cm² から 800 cm² と 1,000 cm² 前後に分布が分かれており、大型の田下駄と小型の田下駄に分かれて分布する傾向がつかめる。このことから上土遺跡の田下駄は池ヶ谷遺跡と瀬名遺跡両方に似た表面積の分布を合わせ持っており、その意味でも両遺跡の中間的な大きさの田下駄と言えそうである。ただし、これは上土遺跡の資料点数が少ないためはっきり断定はできないところである。

2. 縦・横の長さの比較

次に田下駄の縦・横の長さの相関関係について検討する。前述の瀬名遺跡の報告書では、浮力を増すために横の長さを伸ばしていることに触れているが、改めてそれを検証してみたい。また、表面積の比較では今ひとつはっきりしなかった上土遺跡の田下駄の位置づけを明らかにすることができるだろう。

計測は残存状態の良い田下駄についてのみ行った。縦の長さが計測可能だった物は、池ヶ谷遺跡 56 点、瀬名遺跡 91 点、上土遺跡 25 点であった。横の長さについてはそれぞれ 70 点、91 点、69 点が対象になった。縦・横両方の全長を計測できた物は池ヶ谷遺跡 55 点、瀬名遺跡 91 点、上土遺跡 17 点であった。

3 遺跡の縦・横の相関関係を表したのが第 64 図である。



第 64 図 田下駄縦横の長さ相関図

この図は縦軸に縦全長をとり、横軸に横全長をとったものである。瀬名遺跡の田下駄が横全長 30 cm から 50 cm の間に約 90% が集中しているのに対して、池ヶ谷遺跡では 40 cm から 70 cm の間に約 80% が含まれ、横に長い田下駄が多いことがわかる。上土遺跡では面積と同様に分布が二つに分かれている

が、分布の傾向は池ヶ谷遺跡と似ていると言える。

縦の長さだけを比較した物が第 65 図で、5 cm 刻みの幅に測定数の何 % が分布するかを示してある。池ヶ谷遺跡と上土遺跡がほぼ同じ分布を示しており、瀬名遺跡のものはそれより短い所にピークが来る。3 遺跡とも分布が集中しているという点がよく似ていることから、面積を広げるためには縦ではなく横に長さを伸ばすことが明らかである。縦全長の平均値は池ヶ谷遺跡 20.0 cm、瀬名遺跡 20.0 cm、上土遺跡 20.3 cm でほぼ同じ値であった。

それでは田下駄の横の長さの分布はどうだろうか。

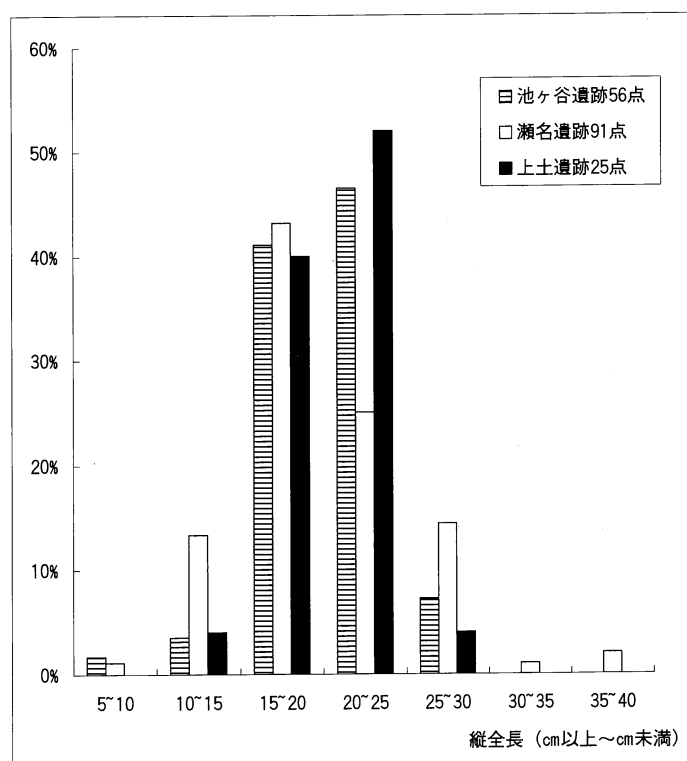
横全長を 5 cm 刻みに区切り、測定数の何 % が分布するかを遺跡ごとに示したのが第 66 図である。

瀬名遺跡の田下駄は 35 cm から 40 cm に 40% 近くが集中している。表面積および縦の長さの分布状況と合わせて見ると田下駄の定型化が強いことがわかる。

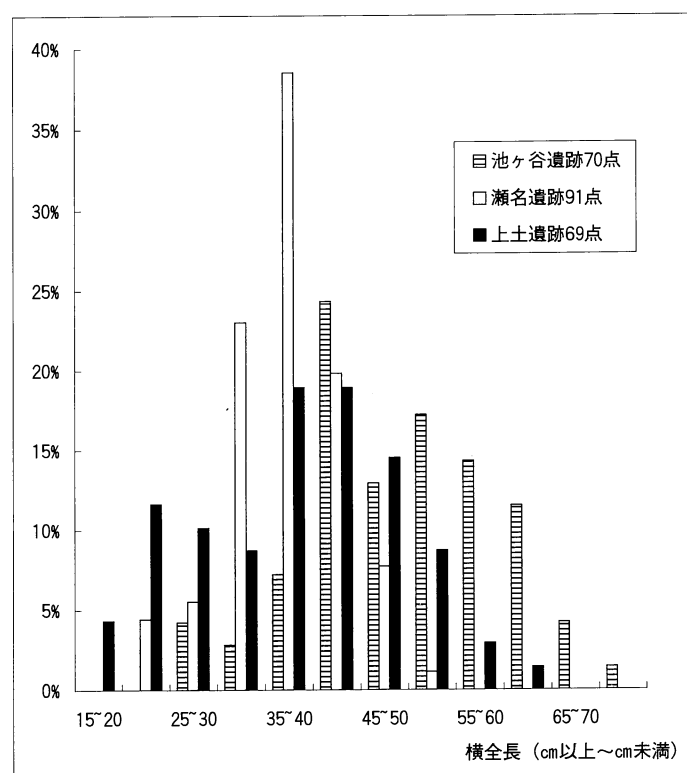
池ヶ谷遺跡の田下駄は 40 cm から 45 cm にピークがあるがそれも全体の 4 分の 1 程で、瀬名遺跡ほどの定型化は見られない。50 cm 以上の分布が多く見られ、面積での分布と同様に大型の田下駄である傾向をつかむことができる。

上土遺跡の田下駄は 35 cm から 45 cm を大きなピークとし、20 cm から 25 cm にも小さなピークを持ち、面積の分布で見られたように他の 2 遺跡の分布傾向を併せ持っているが、どちらかと言えば池ヶ谷遺跡の傾向と似ている。平均値は池ヶ谷遺跡 49.3 cm、瀬名遺跡 36.9 cm、上土遺跡 38.1 cm であることから、サイズから見た場合には瀬名遺跡と池ヶ谷遺跡の中間的な大きさを示すことがわかる。

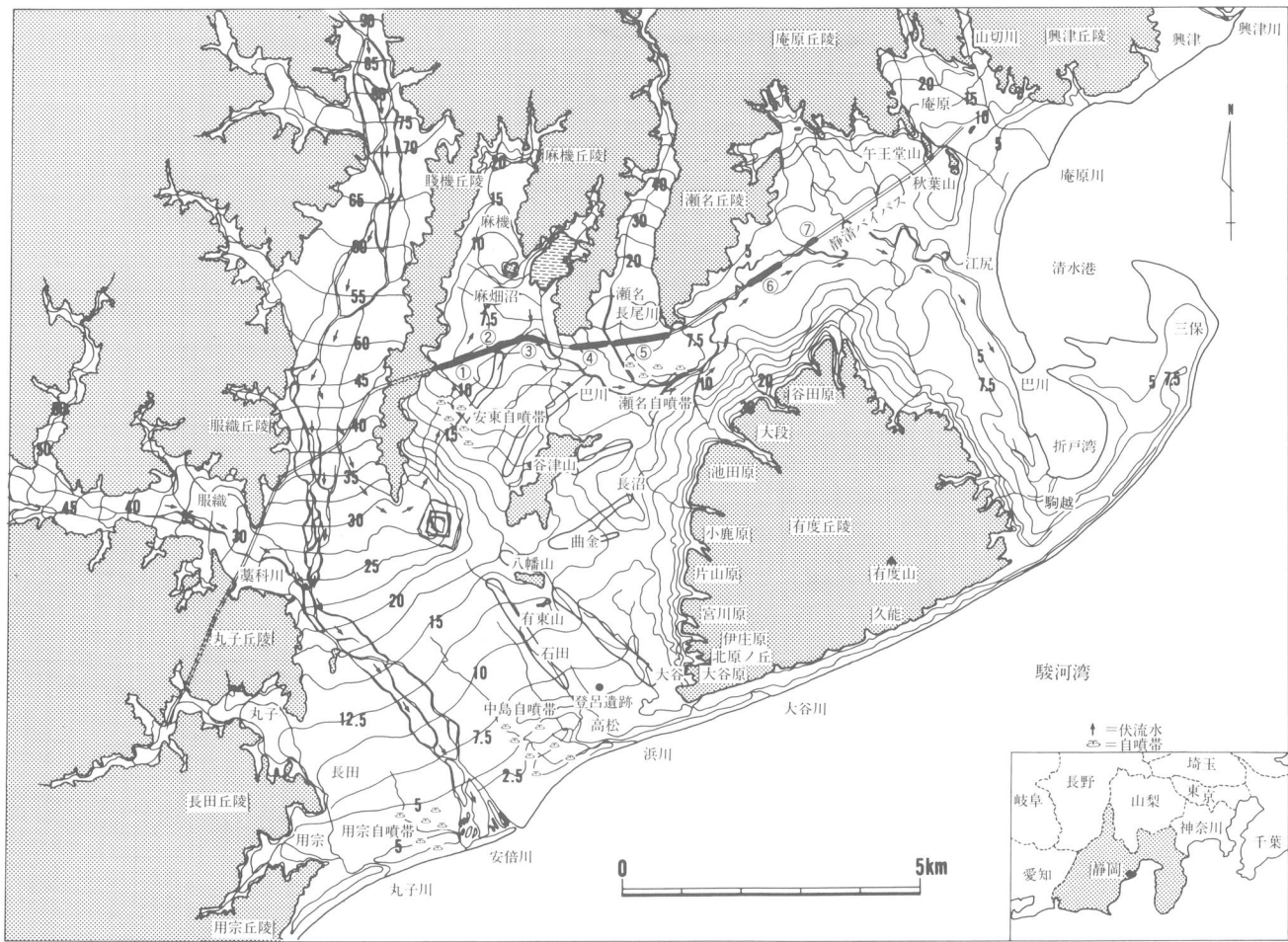
相関関係および縦・横の分布比較のグラフから、横に長さを伸ばすことで面積を確保している点も明確になった。



第 65 図 田下駄縦全長の分布比較図



第 66 図 田下駄横全長の分布比較図



第 67 図 池ヶ谷遺跡位置図（『静岡・清水平野の弥生時代』1988 登呂博物館に加筆）

3. 水田土壌との関わり

第 67 図でわかるように、巴川を境として東側に瀬名遺跡、西側に上土遺跡と池ヶ谷遺跡が位置している。巴川の西に広がる麻機低湿地一帯は安倍川扇状地から北上する河川と北方の山地から流れ出る水の一大集水地帯であるとともに、静清平野の地形分類図（門村、1966）によると、安倍川扇状地・自然堤防、山地・丘陵地、崖錐・沖積錐に囲まれ、旧河道が乱流した泥湿地帯にあたるもっとも低湿な土地である。

上土遺跡で田下駄を多く出土し池ヶ谷遺跡の FII 層とほぼ同時期と考えられる 15-2-2 層は標高 3.4 ～ 4.2 m に位置する。下層の 16 層には泥炭層、17 層から 19 層には泥炭質粘土層が堆積する。それらの厚さは約 40 cm 程である。さらにその下層である 20 層には、安倍川を起源とする洪水堆積による砂礫混じりのシルト層を持つ。

池ヶ谷遺跡で田下駄を多く出土している 7 区の FII 層は標高 4.3 m、下層には約 120 cm の厚さで泥炭層が見られる。池ヶ谷遺跡と上土遺跡の水田土壌は標高や下層の状況からよく似た性格を持つと考えられるが、下層の泥炭層の厚さの違いから、池ヶ谷遺跡の水田はより強湿田であると推測される。

これに対して瀬名遺跡は長尾川の押し出した多量の土砂の堆積した地形に立地している。田下駄を多く出土した 2・3 区の 12 層水田は標高 8.0 m 前後、その下に砂層をはさみ 14 層も水田耕作土の粘土層、14 層の下には厚い砂礫層があり、池ヶ谷遺跡・上土遺跡に比べて堅固な土壌である。

この 3 遺跡の水田土壌の違いが、田下駄の表面積の差に表れていると考えられるだろう。上土の資料点数が少ないために今ひとつ明確に断定はできないが、強湿地の池ヶ谷遺跡の田下駄がもっとも広く、

それよりやや泥炭層の薄い上土遺跡、比較的堅固な土壌の瀬名遺跡の順に表面積をせばめていく傾向が窺われる。

4. ま と め

『瀬名遺跡Ⅲ』の報告書で述べられている、板状田下駄の面積と使用された当時の水田土壌の関わりについて、新たな資料を加えて補足する形で考察を進めてきた。

資料点数を増やし、3つの遺跡を比較したことで、『瀬名遺跡Ⅲ』で述べられた、水田の状況に応じて田下駄の表面積も変化させるという製作上の背景がより明確になったと言えるだろう。ただ、上土遺跡については池ヶ谷遺跡、瀬名遺跡両方の大きさのタイプが混在していることが考察を通してわかり、水田土壌との関わりだけでは解決できない特殊性も浮かび上がって来た。これについては、推測の域を出ないが、田下駄を製作し使用した集団の差がひとつの要因として考えられるのかもしれない。

今回は静清バイパスに伴う限定された資料の中での考察であったが、今後、静清平野の他遺跡で出土している田下駄や県内遺跡の田下駄との比較・検討も重要な課題になってくるだろう。

第11-1表 池ヶ谷遺跡田下駄計測表（第Ⅰ期）

No.	登録番号	区	縦全長 (cm)	横全長 (cm)	面積 (cm ²)
1	W0548	1	(9.9)	(31.2)	—
2	W0328	1	22.1	36.2	833.0
3	W0426	1	(11.6)	52.5	—
4	W0335	1	18.4	43.2	739.0
5	W0890	1	20.9	45.6	930.0
6	W0598	1	20.0	47.8	950.0
7	W0333	1	(13.3)	41.7	—
8	W5011	7	26.0	56.8	1371.0
9	W5007	7	(14.9)	53.1	—
10	W9412	7	(8.8)	47.9	—
11	W8472	7	22.3	50.0	1045.0
12	W9551	7	20.6	37.6	755.0
13	W9673	7	25.1	27.3	644.0
14	W8930	7	26.9	43.2	1021.0
15	W7118	7	21.1	61.3	1230.0
16	W5001	7	19.6	44.6	823.0
17	W9680	7	20.1	35.2	640.0
18	W5004	7	(10.4)	(42.6)	—
19	W5024	7	(7.0)	(32.8)	—
20	W5015	7	24.8	47.2	1073.0
21	W8247	7	15.4	45.8	650.0
22	W9546	7	16.2	33.3	473.0
23	W7195	7	(15.4)	34.7	—
24	W7609	7	14.1	40.4	528.0
25	W9671	7	(13.2)	27.7	—
26	W7564	7	19.5	43.9	816.0
27	W9054	7	(11.1)	51.6	—
28	W7196	7	16.3	38.8	616.0
29	W5013	7	16.7	41.1	668.0
30	W7146	7	16.8	37.6	613.0
31	W8852	7	21.1	43.7	893.0

No.	登録番号	区	縦全長 (cm)	横全長 (cm)	面積 (cm ²)
32	W7850	7	(15.6)	46.9	—
33	W7718	7	20.1	57.3	1101.0
34	W7779	7	21.5	43.8	930.0
35	W7778	7	23.3	40.4	912.0
36	W9529	7	26.8	40.6	1033.0
37	W7189	7	19.8	68.6	1264.0
38	W9679	7	23.8	51.7	1172.0
39	W7540	7	17.9	67.4	1146.0
40	W7023	7	24.3	48.1	1126.0
41	W5016	7	(17.5)	52.0	—
42	W8371	7	21.5	61.9	1227.0
43	W5018	7	20.7	51.0	1003.0
44	W7093	7	22.2	63.3	1385.0
45	W5019	7	19.3	51.6	963.0
46	W8214	7	19.0	59.1	1038.0
47	W5009	7	19.7	52.6	962.0
48	W9151	7	21.9	68.0	1370.0
49	W7923	7	19.7	52.3	951.0
50	W9645	7	17.2	71.3	1194.0
51	W5021	7	(14.7)	(59.1)	—
52	W7802	7	22.4	52.8	1166.0
53	W5012	7	17.0	64.6	1052.0
54	W5022	7	(12.0)	41.3	—
55	W7120	7	(13.3)	(53.4)	—
56	W7277	7	(7.5)	(42.3)	—
57	W7878	7	8.7	57.9	—
58	W9303	7	10.5	43.5	—
59	W7728	7	(11.5)	55.0	—
60	W7145	7	(19.6)	(36.5)	—
61	W7147	7	(22.9)	(28.9)	—
62	W5008	7	(17.5)	43.6	—

第11-2表 池ヶ谷遺跡田下駄計測表(第I期)

No.	登録番号	区	縦全長 (cm)	横全長 (cm)	面積 (cm ²)
63	W5023	7	(9.8)	(47.6)	—
64	W9595	7	(7.6)	(26.4)	—
65	W8493	7	(5.7)	(41.9)	—
66	W9594	7	(10.3)	(35.9)	—
67	W9923	7	(11.2)	(30.2)	—
68	W7039	7	(5.2)	(26.0)	—
69	W9222	7	(7.0)	(26.9)	—
70	W7531	7	(7.4)	(22.7)	—
71	W7967	7	(5.7)	(34.5)	—
72	W5014	7	23.3	56.8	1279.0
73	W5010	7	21.2	57.4	1202.0
74	W7921	7	19.5	57.1	1101.0
75	W7706	7	20.0	(43.4)	—

縦・横全長で()は残存値を示す

縦・横全長が計測できても欠損のある物については表面積の計測は行わなかった(上土、瀬名も同様)

計測できない物については—で示した

第12表 池ヶ谷遺跡田下駄計測表(第II期)

No.	登録番号	区	縦全長 (cm)	横全長 (cm)	面積 (cm ²)
1	W 488	下層	19.5	43.6	752.5
2	W 496	下層	18.7	59.9	1059.0
3	W 491	下層	20.7	61.2	1247.6
4	W 447	下層	21.3	42.9	859.4
5	W 487	下層	18.6	62.3	1077.6
6	W 490	下層	19.6	60.4	1097.0
7	W 492	下層	21.8	60.1	1175.8
8	W 536	下層	(10.6)	(53.6)	—
9	W 968	下層	(19.9)	46.4	853.0
10	W 612	下層	(9.9)	53.7	—
11	W 777	下層	20.1	49.5	975.0
12	W 570	下層	(9.1)	(58.2)	—
13	W1621	下層	18.2	56.8	—
14	W 970	下層	21.3	42.5	847.1
15	W1916	下層	(9.0)	27.8	—
16	W 571	下層	(8.7)	(34.4)	—

第13-1表 瀬名遺跡田下駄計測表

No.	登録番号	区	縦全長 (cm)	横全長 (cm)	面積 (cm ²)
1	W 738	1	19.1	36.6	699.1
2	W 737	1	21.6	49.5	1069.2
3	W 189	1	20.7	33.8	699.7
4	W 693	1	15.4	37.6	579.0
5	W1743	1	22.6	49.5	1118.7
6	W1722	1	25.1	41.1	1031.6
7	W 694	1	19.9	46.0	915.4
8	W1547	2.3	29.1	26.1	759.5
9	W1548	2.3	28.1	23.7	666.0
10	W1147	2.3	23.3	20.5	477.7
11	W1414	2.3	23.6	23.8	561.9
12	W1473	2.3	15.4	31.5	485.1
13	W 408	2.3	28.0	36.6	1024.8
14	W 412	2.3	26.4	38.7	1021.9
15	W 429	2.3	26.0	34.6	899.6
16	W1541	2.3	17.2	31.6	543.5
17	W 471	2.3	16.1	31.8	512.0
18	W1009	2.3	26.9	33.4	898.5
19	W 435	2.3	16.2	42.4	686.9
20	W 609	2.3	21.0	49.1	1031.1
21	W1595	2.3	13.3	24.4	324.5
22	W1552	2.3	22.8	25.3	576.8
23	W 403	2.3	17.1	36.3	620.7
24	W 582	2.3	13.3	40.3	536.0
25	W 411	2.3	14.9	40.4	602.0
26	W 449	2.3	16.8	37.2	624.5

No.	登録番号	区	縦全長 (cm)	横全長 (cm)	面積 (cm ²)
27	W 554	2.3	19.7	34.5	679.6
28	W 438	2.3	24.9	41.6	1035.8
29	W 436	2.3	19.2	49.9	658.1
30	W 406	2.3	28.8	34.8	1002.2
31	W 154	2.3	22.5	40.5	911.3
32	W 720	2.3	21.3	37.8	805.1
33	W 633	2.3	21.8	35.6	776.1
34	W 625	2.3	17.0	35.4	601.8
35	W 418	2.3	18.5	38.8	717.8
36	W 417	2.3	22.1	33.3	735.9
37	W 413	2.3	27.8	43.8	217.6
38	W 433	2.3	13.2	42.0	554.4
39	W 334	5	27.7	38.9	1077.5
40	W 430	5	16.9	42.9	725.0
41	W 216	5	12.5	28.0	350.0
42	W 221	5	12.5	32.7	408.0
43	W 228	5	19.4	36.8	713.9
44	W 229	5	12.8	35.4	453.1
45	W 230	5	23.2	39.8	923.4
46	W 232	5	16.2	32.7	529.7
47	W 207	5	24.1	36.4	877.2
48	W2950	6	24.1	38.3	923.0
49	W2951	6	27.2	41.6	1131.5
50	W1155	6	18.2	31.9	580.6
51	W 597	6	15.2	46.2	702.2
52	W1190	6	15.8	34.5	545.1

第13-2表 瀬名遺跡田下駄計測表

No.	登録番号	区	縦全長 (cm)	横全長 (cm)	面積 (cm ²)
53	W2797	6	16.1	41.8	673.0
54	W2456	6	18.3	31.6	578.3
55	W1419	6	15.9	40.8	648.7
56	W2729	6	14.5	35.7	517.7
57	SK7-1001	7	19.3	45.0	868.5
58	W 912	7	25.1	37.2	933.7
59	W 883	7	31.5	37.1	1168.6
60	SK7-10461	7	16.7	39.1	653.0
61	W 906	7	18.2	36.8	670.0
62	W 907	7	19.1	38.3	731.5
63	W 903	7	23.5	40.0	940.0
64	W 504	8	15.9	38.1	605.8
65	W 670	8	19	36.8	699.2
66	W 682	8	8.2	33.6	275.5
67	W 522	8	10.6	35.4	375.2
68	W2864	9	28.9	38.4	1109.8
69	W1671	9	16.1	32.0	515.2
70	W1765	9	15.5	35.7	553.4
71	W1894	9	20.0	34.5	690.0

No.	登録番号	区	縦全長 (cm)	横全長 (cm)	面積 (cm ²)
72	W1773	9	22.6	37.3	843.0
73	W1774	9	11.7	29.8	348.7
74	W1811	9	16.8	40.0	672.0
75	W1661	9	35.5	40.1	1423.6
76	W1663	9	35.4	38.5	1362.9
77	W1626	9	19.9	38.1	758.2
78	W1625	9	19.4	39.6	768.2
79	W1627	9	20.4	33.7	687.5
80	W1964	9	19.2	36.4	698.9
81	W1666	9	24.2	40.7	984.9
82	W1624	9	18.3	40.3	737.5
83	W2003	9	22.2	36.8	817.0
84	W 804	10	23.4	33.0	772.2
85	W 946	10	17.7	36.2	640.7
86	W 835	10	15.5	39.7	615.4
87	W2811	10	17.1	32.4	554.0
88	W 838	10	20.8	52.6	1094.1
89	W1097	10	16.0	42.4	678.4
90	W 783	10	13.8	29.5	407.1
91	W 805	10	14.7	30.3	445.4

第14-1表 上土遺跡田下駄計測表

No.	登録番号	区	縦全長 (cm)	横全長 (cm)	面積 (cm ²)
1	W 830	1	21.5	49.0	984.2
2	W 840	1	(15.3)	45.1	—
3	W 817	1	16.6	49.0	768.8
4	W 720	1	(14.6)	55.7	—
5	W 599	1	17.0	42.3	675.4
6	W 894	1	14.6	32.4	—
7	W 584	1	(9.3)	42.5	—
8	W 881	1	(8.5)	56.3	—
9	W 629	1	(6.1)	40.9	—
10	W 729	1	(7.2)	50.1	—
11	W 605	1	(9.8)	36.4	—
12	W 721	1	(8.9)	35.6	—
13	W 831	1	(8.8)	32.7	—
14	W 634	1	(4.4)	(24.6)	—
15	W 934	1	(12.8)	(31.9)	—
16	W 689	2	(15.0)	37.7	—
17	W 636	2	(14.6)	(29.8)	—
18	W 634	2	21.5	49.1	1016.1
19	W 735	2	(8.7)	43.1	—
20	W 683	2	(8.7)	43.8	—
21	W 558	2	19.3	37.9	—
22	W 619	2	(10.4)	28.9	—

No.	登録番号	区	縦全長 (cm)	横全長 (cm)	面積 (cm ²)
23	W 738	2	(17.3)	21.0	—
24	W 739	2	24.3	17.3	375.6
25	W 708	2	(14.5)	45.1	—
26	W1019	2	(5.2)	35.7	—
27	W 534	2	(5.0)	36.1	—
28	W1005	2	(9.6)	38.9	—
29	W 701	2	17.4	48.6	829.4
30	W 576	2	16.8	48.7	790.4
31	W1028	2	18.6	42.9	735.1
32	W 730	2	17.9	44.8	725.3
33	W1080	2	(4.9)	39.6	—
34	W 777	2	(13.5)	36.8	—
35	W 516	2	(12.8)	35.9	—
36	W 640	2	(10.7)	53.5	—
37	W 690	2	(7.5)	28.8	—
38	W 657	2	(9.0)	41.7	—
39	W 655	2	(6.6)	(40.0)	—
40	W 641	2	(7.1)	(26.7)	—
41	W 722	2	(7.7)	(27.3)	—
42	W 734	2	(28.5)	27.9	—
43	W 873	2	21.8	19.6	389.1
44	W 740	2	22.4	17.3	345.3

第 14-2 表 上土遺跡田下駄計測表

No.	登録番号	区	縦全長 (cm)	横全長 (cm)	面積 (cm ²)
45	W1030	2	20.8	(30.4)	—
46	W1132	3	(15.1)	33.4	—
47	W1133	3	(10.0)	40.5	—
48	W1439	3	(10.1)	47.0	—
49	W 591	3	(9.2)	35.8	—
50	W1112	3	(13.1)	42.5	—
51	W1726	3	(8.7)	41.7	—
52	W1776	3	(10.2)	28.8	—
53	W1558	3	(9.2)	21.2	—
54	W1135	3	(11.0)	23.8	—
55	W1131	3	(9.6)	23.5	—
56	W1455	3	24.3	39.9	882.0
57	W1120	3	21.7	51.0	1002.7
58	W1454	3	21.9	53.3	1098.3
59	W1173	3	(6.7)	41.4	—
60	W1034	3	(9.8)	42.3	—
61	W1301	3	(10.7)	27.6	—
62	W1452	3	(13.3)	29.2	—
63	W1561	3	24.6	24.3	554.5

No.	登録番号	区	縦全長 (cm)	横全長 (cm)	面積 (cm ²)
64	W1453	3	20.5	32.6	639.0
65	W1305	3	(11.2)	21.6	—
66	W1210	3	(9.6)	21.2	—
67	W1560	3	28.2	28.0	737.9
68	W1668	3	20.0	24.0	452.7
69	W1122	3	19.7	30.0	556.8
70	W1449	3	(11.1)	35.8	—
71	W1082	3	(13.4)	34.9	—
72	W1433	3	17.1	48.0	793.9
73	W1033	3	18.8	62.3	1085.0
74	W1450	3	20.4	54.5	971.0
75	W1134	3	(13.3)	(39.2)	—
76	W1309	3	(6.5)	(15.4)	—
77	W1430	3	(8.7)	47.2	—
78	W1587	3	(18.3)	(32.8)	—
79	W1564	3	(4.0)	(18.5)	—
80	W1782	3	(7.8)	(30.7)	—
81	W1786	3	(8.1)	53.0	—

瀬名遺跡の田下駄の計測値は『瀬名遺跡Ⅲ』より引用した。また、上土遺跡については整理中であるため実測図面によった。そのうち面積はプランメーターで3回計測して平均値を求めた。

〈引用・参考文献〉

- 佐々木長生 1994 年 「福島県内の湿田農具—田下駄を中心に—」『福島県立博物館紀要 第8号』
- 潮田鉄雄 1967 年 「田下駄の変遷」『物質文化 10』
- 潮田鉄雄 1968 年 「茨城県の田下駄」『物質文化 12』
- 兼康保明 1985 年 「田下駄」『弥生文化の研究』第5巻 雄山閣
- 静岡市教育委員会 1987 年 『有東梔子遺跡』
- 静岡市教育委員会 1989 年 『有東梔子遺跡Ⅱ—第3次発掘報告書』
- (財)静岡県埋蔵文化財調査研究所 1994 年 『瀬名遺跡Ⅲ (遺物編Ⅰ)』
- (財)静岡県埋蔵文化財調査研究所 1993 年 『池ヶ谷遺跡Ⅱ (自然科学編)』
- (財)静岡県埋蔵文化財調査研究所 1994 年 『上土遺跡業務完了報告書』
- (財)静岡県埋蔵文化財調査研究所 1989 年 『昭和63年度静岡バイパス(池ヶ谷地区)埋蔵文化財発掘調査概報』
- (財)静岡県埋蔵文化財調査研究所 1991 年 『平成2年度静岡バイパス(池ヶ谷地区)埋蔵文化財発掘調査概報』